

# JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	北海道	(2) 記載者氏名:	新妻 徹	会員番号:	5868	事務局整理記入欄	北海道 - 9
分水嶺区分	H105 日高山脈(熊見)分岐～オダッシュ分岐	(3) 山行日:	2004年	1月	25日	(4) 天候	晴

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

新妻 徹	5868	大崎 勝子	13269					
三戸部 清文	12865							
助田 陽一	12995							
助田 梨枝子	12996							
計			5名		計			名

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	R274(石勝樹海ロード)～三国の沢覆道(日高側入口)～ 1327.9～日高山脈(熊見)分岐～オダッシュ分岐												
アプローチ:	三国の沢シェルター(覆道)入口まで車使用												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特 記
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	三国の沢PA		142	45	4.6	42	59	0.2	950				
分水嶺到達点 H105	日高山脈(熊見)分岐		142	44	28.2	43	0	17.9	1,279			B-4	
	オダッシュ分岐		142	44	53.7	43	0	36.3	1,270			B-4	
分水嶺離別点	日高山脈(熊見)分岐		142	44	28.2	43	0	17.9	1,279			B-4	
歩行終了点	三国の沢PA		142	45	4.6	42	59	0.2	950			B-4	
(PA: ハーキングエリア)										総歩行時間(休憩時間を除く):		5時間50分	

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

沙流川源流原始林に三国の沢シェルターがU字形に架設されており、R274は日勝峠に延びている。

(9) 水および植生に関連した特記事項

沙流川源頭は北上して無名の1327.9峰(142°45' 3.0" E, 42°59' 46.8" N)に達するが、地元では奥熊見山と呼んでいる。ここから、北西へ約2kmの地点に熊見分岐が位置している。

(10) その他の特記事項

R38(狩勝国道)の落合から南のR1117に入り、ルラオマンソラブチ川沿いに広がる富良野広域串内牧場の送電線をたどる中央分水嶺アプローチが最短距離であるが、串内牧場は立ち入り禁止となっている。2.5万分の1地形図は「上トマム、新得、十勝石山、沙流岳」の4枚。

(11) 写真の添付:( 有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: 奥熊見山からの北望。左が熊見分岐、右がオダッシュ分岐の中央分水嶺。(撮影: 助田梨枝子)

山行報告書(続き)

表面(1ページ目)に書ききれなかった事項を記入してください。

